

JFA バーモントカップ第 36 回全日本 U-12 フットサル選手権大会

埼玉県大会 大会要項

1. 名 称: JFA バーモントカップ第 36 回全日本 U-12 フットサル選手権大会埼玉県大会
2. 主 催: 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
3. 主 管: 公益財団法人 埼玉県サッカー協会フットサル委員会
4. 特別協賛: ハウス食品グループ本社株式会社
5. 協 力: 埼玉県フットサル連盟
6. 日時及び会場:

<予選ラウンド>

日時: 2026 年 5 月 2 日(土)、5 月 3 日(日)、5 月 4 日(祝月)
5 月 5 日(祝火)、5 月 16 日(土)、5 月 17 日(日)
(上記 6 日間のうち、各チームいずれか 1 日)

会場: SFA フットボールセンター体育館

<決勝ラウンド>

日時: 2026 年 6 月 27 日(土)、6 月 28 日(日)、7 月 5 日(日)
会場: 北本市体育センター(6 月 27 日、28 日)、庄和総合体育館(7 月 5 日)

7. 参加資格:

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
- ② 前項のチームに所属する 2014 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① 日本協会に「4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
- ② 前項のチームに所属する 2014 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(3) 選手及びチーム役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

8. 参加チームとその数:

参加チームは、参加申込締切後、公益財団法人埼玉県サッカー協会フットサル委員会(以下、「県フットサル委員会」とする。)にて決定する。なお、参加チーム数は、48 チームを上限とする。

9. 大会形式:

(1) 予選ラウンド<リーグ戦>

県フットサル委員会にて事前に抽選した対戦カードをもとに、参加チームを 12 グループ(参加チーム数により変動)に分けて 1 回戦総当たりのリーグ戦を行い、各グループ 1 位及び 2 位のチームが決勝ラウンドへ進出する。

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引き分け 1、負け 0 とする。但し、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 抽選

(2) 決勝ラウンド<トーナメント戦>

24 チーム(参加チーム数により変動)によるノックアウト方式で行う。

※大会形式は、参加チーム数により変更になる場合があります。

10. 競技規則:

本大会実施年度の日本協会「フットサル競技規則」による。

11. 競技会規定:

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

① 予選ラウンド

当該施設の大きさで行う。

② 決勝ラウンド

大きさは、次のとおりとする。

原則として、32m×16m、

センターサークルの半径: 2.5m、ペナルティーエリア四分円の半径: 5m、

ペナルティーマーク: 5m、10mマーク: 8m、交代ゾーンの長さ: 4m、

タイムキーパーの机の前のエリア: ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m

※但し、施設によって変更になる場合があります。

- (2) 守備側競技者のボール等から離れる距離
フリーキック: 4m、コーナーキック: 4m、キックイン: 4m
- (3) ボール
試合球: 日本協会検定のフットサル 3 号ボール
- (4) 競技者の数
競技者の数: 5 名
交代要員の数: 5 名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2 名以内
- (5) チーム役員の数
3 名以内とする。
- (6) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム:
 - (ア) 日本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - (イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(袖のあるシャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
但し、予選リーグに限り、都合により種類しか用意できない場合は明確に異なる色のビブスでも可とするが、フィールドプレーヤーとゴールキーパーとは異なる色とする。
 - (ウ) チームのユニフォームのうち、袖のあるシャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - (エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用する袖のあるシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - (オ) 袖のあるシャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。
ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - (カ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - (キ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。但し、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - (ク) 正・副の 2 色については、明確に異なる色とする。
 - (ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。なお、予選リーグに限り、フィールドプレーヤーとゴールキーパーとが異なる色のビブスでも可とする。

(コ) 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、袖のあるシャツ、ショーツ、及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。

(サ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴:

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサル用シューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。)

※下履きとして使用したものは、使用できないものとする。

③ ビブス:

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(7) 試合時間:

① 予選ラウンド: 20 分間(各 10 分間からなる 2 つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 3 分間(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始までとする)。

② 決勝ラウンド: 16 分間(各 8 分間からなる 2 つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 3 分間(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。

但し、準決勝及び決勝については 20 分間(各 10 分間からなる 2 つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。

(8) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決定しない場合)

① 予選ラウンド: 引き分け

② 決勝ラウンド(決勝戦を除く): PK 方式により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

③ 決勝戦: 6 分間(各 3 分間からなる 2 つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

12. 懲罰:

(1) 本大会は、日本協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。

(2) 本大会の大会規律委員会は、県協会フットサル委員会とする。

(3) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手、チーム役員は、自動的に次の 1 試合に出場できない。

(4) 本大会において退場を命じられた選手、チーム役員は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については、大会規律委員会において決定する。

- (5) 前項により出場停止処分を受けたとき、予選ラウンド終了時点で警告の累積が1回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、大会規律委員会において決定する。

13. 参加申込:

- (1) 参加意思を申込先(連盟事務局)までメール送信にてお願い致します。
折り返し、大会要項及び参加申込書等をメール致します。
※ 件名は、【バーモントカップ 2026 参加申込】と必ずすること。
- (2) 本大会においては、1チームあたり24名(選手20名、チーム役員4名)を上限とする。
- (3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (4) 申込期限日以降の参加申込内容の変更は認めない。
- (5) 組合せの決定は、別途各チームへメールにてお知らせします。

14. 申込期限: 2026年4月24日(金) 18:00まで

15. 選手証:

- 各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。
ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
選手証が確認できない場合は試合に出場できない。
※選手証とは、日本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

16. 組み合わせ:

- 予選リーグは参加申込締め切り後、県フットサル委員会において抽選を行い、決定する。
決勝ラウンドは公開抽選会を行う。
公開抽選日…5月19日(火) 21時～、Zoomにて。
抽選会に出席できない場合は、フットサル委員が委任させていただきます。

17. 参加費用:

- 予選ラウンド: 1チーム ¥14,000-
- 決勝ラウンド: 1チーム ¥16,000-
- ※ 出場決定後、振込先、振込期限等をメールにてご案内します。なお、振込手数料は、ご負担願います。

18. 表彰: 優勝、準優勝のチームを表彰する。

19. 全国大会: 本大会の優勝チームは、全国大会への出場権利と義務を有する。
〈開催日〉 2024年8月上旬(予定)
〈会場〉 東京都/駒沢体育館*予定
20. マッチコーディネーションミーティング (MCM) :
予選リーグ: 指定時間に代表者会議を行う。
決勝トーナメント:
両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを以下のとおり行う。
①各試合45分前に会場本部にて実施する。
②ユニフォーム(正・副)、メンバー用紙、選手証、ビブスを持参する。
21. 傷害補償: チームの責任において傷害保険に加入すること。
22. 負傷対応: 競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側でも協力するが、その後の責任は負わない。
23. その他:
(1) ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。
(2) 参加チームと選手及びチーム役員は、日本協会の基本規程及び付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。
(3) 本大会要項に記載のない事項については、県フットサル委員会にて協議の上決定する。
24. 参加申込先/問合せ先:
事務局: 茂田 友和 E-mail: saitamaff_jim@yahoo.co.jp

以 上